

# 第91期報告書

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日



**Kasai**

河西工業株式会社

証券コード No 7256

## 株主の皆様へ

河西グループは  
誠意と新しい技術の創造によって  
価値ある商品、サービスをグローバルに提供し、  
顧客、株主、従業員をはじめ、  
全ての関わる人々の幸福を実現します。

代表取締役社長  
社長役員

渡邊 邦幸



平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに当社第91期（自2021年4月1日 至2022年3月31日）の事業の概況等についてご報告申し上げます。  
当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐ一方で、ウクライナ情勢が下振れリスクとなり、依然として先行き不透明な状況が続いております。米国では、ウクライナ危機を契機としたエネルギー価格上昇等によるインフレ加速で経済への悪影響も大きくなることが想定されております。中国においては、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大していることも懸念材料で消費の下振れによる業況悪化が懸念されております。欧州においては、各国で感染対策の緩和・撤廃が進んでいるものの、ウクライナ情勢の緊迫化による商品市況の高騰やロシアへの制裁等による景気下振れが懸念されております。アセアン地域では、新型コロナウイルス感染症の影響が各国で継続されており、先行きは不透明な状況となっております。  
わが国の経済は、オミクロン株の感染拡大がなかなか衰えず、消費や投資の動きが弱まること懸念され、さらにウクライナ情勢の緊迫化による国内景気への具体的な影響が懸念されております。  
当社グループの関連する自動車業界では、欧州や新

興国での移動制限影響、半導体不足等による生産台数の減少を受け販売台数も下振れたものの、中国で新型コロナウイルス感染拡大や半導体不足の影響が比較的小さく、海外は小幅な回復が見られた一方で、国内販売は半導体不足やアセアン地域などの部品供給停滞の影響長期化により、前年を下回る水準となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等に伴う主要得意先の稼働停止及び生産調整による減産影響を受け、1,474億74百万円（前連結会計年度に比べ53億50百万円減収（△3.5%））となりました。営業損失は121億85百万円（前連結会計年度は129億69百万円の営業損失）、経常損失は103億56百万円（前連結会計年度は111億91百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純損失は190億32百万円（前連結会計年度は170億82百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となりました。

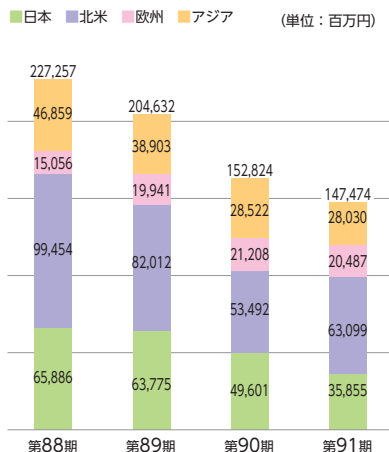
なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は77億98百万円減少し、営業損失は1億11百万円増加しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

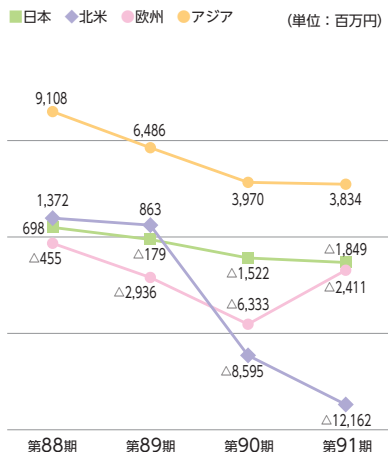
2022年6月

## セグメント別業績

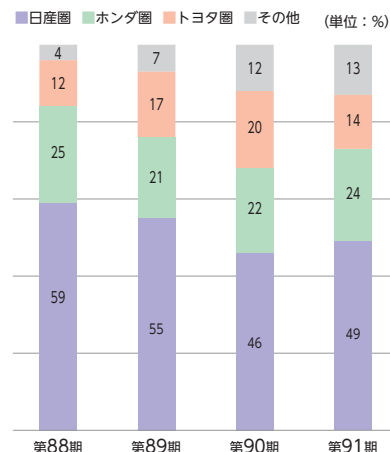
### セグメント別売上高（連結）



### セグメント別営業利益又は損失（連結）



### 得意先別売上シェア（連結）



### (日本)

半導体供給不足や新型コロナウイルス感染症の影響による得意先の稼働停止及び生産調整による減産を受け、売上高は358億55百万円と前連結会計年度比137億45百万円の減収(△27.7%)となり、セグメント損失は18億49百万円(前連結会計年度はセグメント損失15億22百万円)となりました。なお、収益認識会計基準等の適用により、売上高は77億98百万円減少し、セグメント損失は1億11百万円増加しております。

### (北米)

昨年は売上が大きく落ち込みましたが、主要得意先の実生産台数の増加や新規車種立ち上げにより、売上高は630億99百万円と前連結会計年度比96億7百万円の増収(+18.0%)となりました。しかしながら日本同様、得意先の突発的な稼働停止及び生産調整による減産影響に加え、異常なインフレによる諸費用(労務費、材料費、物流費等)の高騰や新規車種立ち上げ関連費用の増加により、セグメント損失は121億62百万円(前連結会計年度はセグメント損失85億95百万円)となりました。

### (欧州)

欧州地域の工場の閉鎖並びに拠点解散に伴い売上が減少したため、売上高は204億87百万円と前連結会計年度比7億20百万円の減収(△3.4%)となり、セグメント損失は24億11百万円(前連結会計年度はセグメント損失63億33百万円)となりました。

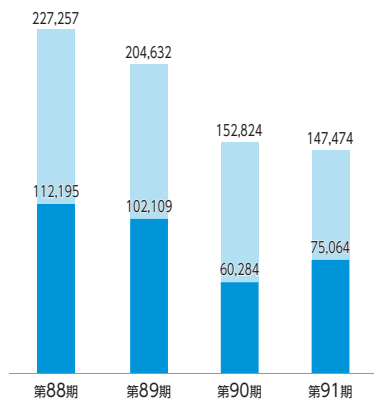
### (アジア)

主要得意先の実生産台数が昨年と比較して減少したため、売上高は280億30百万円と前連結会計年度比4億91百万円の減収(△1.7%)となり、セグメント利益は38億34百万円(前連結会計年度はセグメント利益39億70百万円)となりました。

# 財務ハイライト (連結)

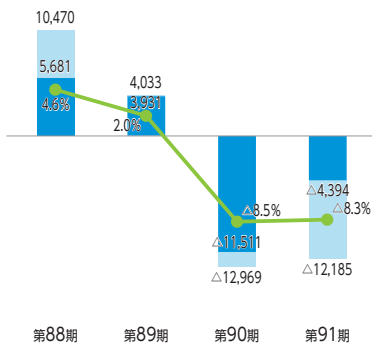
## 売上高

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)



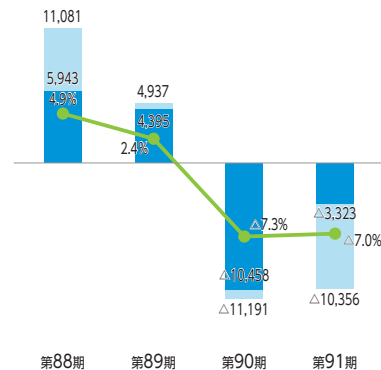
## 営業利益 / 通期営業利益率

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)  
● 通期営業利益率



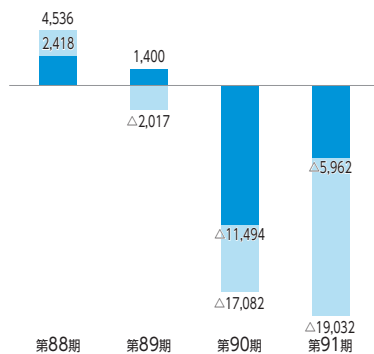
## 経常利益 / 通期経常利益率

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)  
● 通期経常利益率



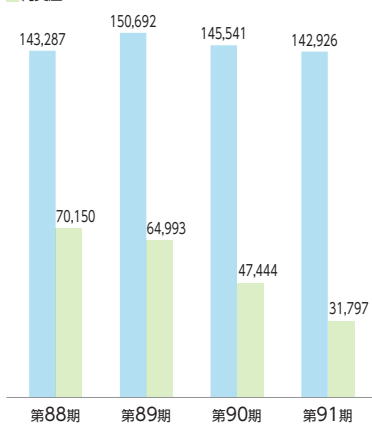
## 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位: 百万円)



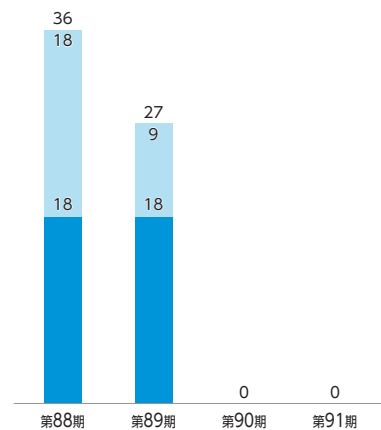
## 総資産 / 純資産

■ 総資産 ■ 純資産 (単位: 百万円)



## 配当金

■ 中間 ■ 期末 (単位: 円)



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期 2022年3月31日	第90期 2021年3月31日
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	80,824	73,558
固定資産	62,102	71,982
有形固定資産	50,990	60,384
無形固定資産	401	748
投資その他の資産	10,710	10,849
資産合計	142,926	145,541
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	82,915	63,791
固定負債	28,214	34,304
負債合計	111,129	98,096
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	23,150	42,327
資本金	5,821	5,821
資本剰余金	5,652	5,876
利益剰余金	12,211	31,165
自己株式	△535	△535
その他の包括利益累計額	△816	△3,669
非支配株主持分	9,463	8,787
純資産合計	31,797	47,444
負債純資産合計	142,926	145,541

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

### 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期 自2021年4月1日 至2022年3月31日	第90期 自2020年4月1日 至2021年3月31日
売上高	147,474	152,824
売上原価	142,864	148,326
売上総利益	4,609	4,498
販売費及び一般管理費	16,795	17,468
営業損失(△)	△12,185	△12,969
営業外収益	2,537	2,754
営業外費用	707	975
経常損失(△)	△10,356	△11,191
特別利益	543	812
特別損失	6,674	3,802
税金等調整前当期純損失(△)	△16,486	△14,181
法人税、住民税及び事業税等	1,999	1,947
法人税等調整額	△631	△174
当期純損失(△)	△17,854	△15,953
非支配株主に帰属する当期純利益	1,177	1,128
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△19,032	△17,082

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	第91期 自2021年4月1日 至2022年3月31日	第90期 自2020年4月1日 至2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,070	△4,224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,602	△7,538
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,242	10,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,839	△226
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,549	△1,717
現金及び現金同等物の期首残高	19,493	21,211
現金及び現金同等物の期末残高	26,042	19,493

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# トピックス

## 1. トヨタ車体株式会社より「品質賞」を受賞

当社は、トヨタ車体株式会社より、120社のサプライヤーの中から5社に選ばれ、2021年度「品質賞」を受賞いたしました。

これは品質管理活動を積極的に推進した結果、トヨタ車体株式会社への納入不良ゼロを達成するという優れた成果をおさめるとともに、同社の製品の品質向上に協力したとして評価されたものです。

当社は、今後も品質をはじめとするお客様のご期待に沿えるよう努力し、取引の拡大を目指してまいります。



受賞トロフィー

## 2. 脱有機溶剤を達成したホットメルトプレコート工法

当社は、これまで脱有機溶剤を達成すべく、技術開発に取り組んでまいりました。そして今回新たに当社の主力部品であるドアトリムの表皮と基材の貼り合せに、有機溶剤を使用しないホットメルトプレコート工法の開発に成功し、2021年初夏に発売された車両のドアトリムに採用されました。

車両内装の接着剤として、有機溶剤※が一般的に使用されてきましたが、有機溶剤は環境・人体に悪影響を与えることが問題視されています。

当社は、本技術を全世界へ拡大することで、環境負荷物質の削減を推進し、サステナブル企業の一員として社会的責任を果たしてまいります。

※有機溶剤：揮発性有機化合物のことで、接着剤などに含まれるトルエン、キシレンなどが代表的な物質です。  
現在、グローバルで有機溶剤の使用が非常に厳しく制限され始めています。

新技術により接着された表皮



## 3. オフィスの効率化への取り組み

カーボンニュートラルへの取り組み、及びウィズ／ポストコロナを意識した働き方改革の一環として、本社地区ではリモート勤務の促進や各座席のフリーアドレス化などにより、従来2つのビルで分散使用していたオフィスを1つのビルに集約いたしました。

これにより、本社オフィスの電力使用量を年間50%低減することが見込まれ、カーボンニュートラルの中期目標であるCO<sub>2</sub>排出量の30%削減に寄与することが期待されます。

## 会社概要 (2022年4月4日現在)

商号	河西工業株式会社
事業	自動車内外装部品の製造・販売及びこれに付帯する一切の事業
創業年月	1912年1月
設立年月	1946年10月
資本金	58億21百万円
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
従業員数	単独679名 連結8,581名

## 事業所

本社 神奈川県高座郡寒川町宮山3316番地

富士宮事業所 静岡県富士宮市北山4839-24

子会社 国内3社 海外15社

関連会社 国内2社 海外5社

## 役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役社長 社長役員	渡邊邦幸
取締役専務役員	山根利公
取締役専務役員	山道昇一
取締役専務役員	半谷勝二
取締役	結川孝一※
取締役	児玉幸信※
取締役	三原康弘※
取締役監査等委員	伊豆野学※
取締役監査等委員	横山和彦※
取締役監査等委員	城戸和弘※

(注) ※印は社外取締役であります。

## 株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 127,695,000株  
発行済株式の総数 39,511,728株  
(うち自己株式663,235株)

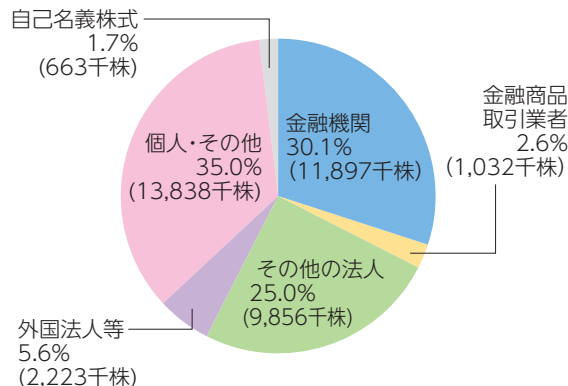
株主数 20,908名

大株主(上位5名)

株主名	持株数	持株比率
長瀬産業株式会社	5,404 千株	13.9%
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社	3,661 千株	9.4%
株式会社りそな銀行	1,825 千株	4.7%
株式会社タチエス	1,692 千株	4.3%
株式会社日本カストディ銀行	1,618 千株	4.1%

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL：0120-232-711 (通話料無料) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 の 方 法	電子公告 ( <a href="https://www.kasai.co.jp/">https://www.kasai.co.jp/</a> ) やむを得ない事由によって電子 公告による公告ができない場合 は、日本経済新聞

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### ●ホームページのご案内

企業活動全般の情報や決算発表資料等を適時掲載しておりますので、是非ご活用ください。

<https://www.kasai.co.jp/>



KASAI KOGYO CO., LTD.

UD  
FONT